

日本国際政治学会 2011 年度研究大会共通論題・部会プログラム

11 月 11 日 (金)

受付開始 12:30

11 日 (金) 午後の部会 13:00~15:30

部会 1 平和構築と国際秩序理論

司会： 山田哲也 (南山大学)

報告： 五十嵐元道 (北海道大学大学院)

「トラスティープの系譜学—人道主義と帝国」

篠田英朗 (広島大学)

「立憲主義と国家主権—平和構築における法の支配アプローチの分析」

遠藤 貢 (東京大学)

『崩壊国家 (破綻国家)』と国際秩序」

討論： 大芝 亮 (一橋大学)

部会 2 開戦経緯の再検討

司会： 庄司潤一郎 (防衛研究所)

報告： 佐藤元英 (中央大学)

「日本側乙案とハル・ノートの再検証」

武山眞行 (中央大学)

「国際法から見た対米英蘭開戦手続」

森山 優 (静岡県立大学)

『『国策再検討』とは何だったのか』

討論： 波多野澄雄 (筑波大学)

小谷 賢 (防衛研究所)

部会 3 東アジアのパワーシフトと朝鮮半島

司会： 李鍾元 (立教大学)

報告： 木宮正史 (東京大学)

「1970 年代南北の外交競争における韓国外交とその現在的含意」

平岩俊司 (関西学院大学)

「北朝鮮問題を巡る中国の影響力—哨戒艦事件以降の中朝関係を中心に」

三船恵美 (駒澤大学)

「台頭する中国へのアメリカの政策と中国の朝鮮半島政策」

討論： 金淑賢 (東北大学)

伊藤剛 (明治大学)

部会 4 世界金融危機と平和構築のグローバル政治 (自由論題部会)

- 司会： 清水耕介（龍谷大学）
報告： 杉之原真子（上智大学）
「世界金融危機後の国際政策協調—グローバル・レベルと地域レベル」
神江沙蘭（明治大学）
「2008年世界金融危機をめぐる政治—EUの中でのドイツ」
古澤嘉朗（関西外国語大学）
「平和構築における警察改革のジレンマ—ケニアの警察活動の構造に着目して」
モハメド・オマル・アブディン（東京外国語大学大学院）
「政治参加の排除手段としての和平協定—スーダンの過去の和平協定の比較
分析を通して」
討論： 櫻井公人（立教大学）
山根達郎（大阪大学）

部会 5 国際政治秩序の現実と理論 （自由論題部会）

- 司会： 遠藤誠治（成蹊大学）
報告： 西村邦行（京都大学）
「戦後における E・H・カーの受容—日本の国際政治学について」
富永枝里香（大阪大学大学院）
「アメリカの対イスラエル軍事支援形成—1968年 F-4 ファントム売却決
定を事例として」
杉浦功一（和洋女子大学）
「コスモポリタン・デモクラシー論の現状と課題—『移行理論』と国家の民主
化の扱いに注目して」
大西富士夫（海洋政策研究財団）
「オランダ諸島の自治制度の成立と発展—権限譲渡の機能分析」
討論： ロニー・アレキサンダー（神戸大学）
浜中新吾（山形大学）

部会 6 市民の対外政策 —アジア・バロメーターから見たアジア国際関係

- 司会： 猪口孝（新潟県立大学）
報告： 鈴木均（新潟県立大学）
「アフガニスタン復興支援をめぐる世論の比較—日独の場合」
クリスチャン・コレット（国際基督教大学）
「日本市民の見た中国、中国市民から見た日本の距離」
討論： 鈴木基史（京都大学）
真鍋一史（青山学院大学）

分科会セッション A（15:45～17:15）別掲

分科会セッション B（17:30～19:30）別掲

11月12日(土)

受付開始 9:00

12日(土) 午前の部会 9:30~12:00

部会7 中国の対外政策決定過程と東アジアの国際政治

司会： 植木(川勝) 千可子(早稲田大学)

報告： 松田康博(東京大学)

「中国人民解放軍の対外関係」

兪敏浩(名古屋商科大学)

「中国におけるグローバル・ガバナンス論と日中関係」

佐橋亮(神奈川大学)

「中国の台頭と地域安全保障アーキテクチャの変容」

討論： 毛利亜樹(同志社大学)

中西寛(京都大学)

部会8 紛争後の国家建設と民主的統治

司会： 武内進一(JICA 研究所)

報告： 船田=クラーセン・さやか(東京外国語大学)

「戦後モザンビークにおける国家統治と民主化」

荒井悦代(アジア経済研究所)

「スリランカー和解なしの国家建設は可能か？」

山田裕史(東京大学)

「国連暫定統治後のカンボジアにおける民主化と平和構築の再検討」

討論： 稲田十一(専修大学)

古沢希代子(東京女子大学)

部会9 ソーシャルメディアと政治変動の国際比較

司会： 中山俊宏(青山学院大学)

報告： 前嶋和弘(文教大学)

「アメリカの政治過程におけるソーシャルメディア—ティーパーティー運動と

『インターネット・フリーダム』をめぐって」

山本達也(名古屋商科大学)

「アラブ諸国における政治変動とソーシャルメディア」

阿古智子(早稲田大学)

「ネット世論の高まりに見る中国の『民主』」

討論： 土屋大洋(慶應義塾大学)

部会10 同盟の変革と NATO=ロシア関係

司会： 広瀬佳一(防衛大学校)

報告： 小林正英（尚美学園大学）
「同盟の変革と NATO=ロシア関係の現在—NATO 側の視点から」
岡田美保（日本国際問題研究所）
「対外脅威をめぐるロシアの国内政治欧州 MD 問題を中心に」
小森宏美（早稲田大学）
「エストニアの安全保障観と NATO」
討論： 吉崎知典（防衛研究所）
湯浅剛（防衛研究所）

部会 11 Japanese and Korean Regional Strategies 【日韓合同部会】

Co-Chairs: Kim, Sung Joo (Sungkyunkwan University, President, KAIS)
Kojo, Yoshiko (President, JAIR)

Speakers: Yoshimatsu, Hidetaka (Ritsumeikan Asia Pacific University)
“Japan’s Economic Diplomacy in East Asia: Its Evolution and Characteristics”
Cho, Yun Young (Chung-Ang University)
“Multilateral Security Cooperation in East Asia: A Korean Perspective”
Park, Ihn-hwi (Ewha Womans University)
“Beyond Bilateralism in East Asia: The Networked Environment and the Change of the U.S. Alliance Strategy”

Discussant: Kojo, Yoshiko (President, JAIR)
Tanaka, Akihiko (University of Tokyo)

分科会セッション C（13:30～15:10）別掲

総会 15:10～15:40 大ホール

共通論題 21 世紀国際政治—権力移行（パワートランジション）をどう捉えるか

15:40～18:30 大ホール

司会： 田所昌幸（慶應義塾大学）

報告： 田中明彦（東京大学）

「権力移行論—理論と 21 世紀の現実」

栗栖薫子（神戸大学）

「国際システムにおける権力移行とグローバル・ガバナンスの再編？」

高原明生（東京大学）

「中国の自己認識と外交安保政策—世界金融危機以降の国内論争」

平林博（日印協会）

「日米中印関係の外交力学」

討論： 渡邊昭夫（平和安全保障研究所）

懇親会<19:00~20:30>

11月13日(日)

受付開始 9:00

分科会セッションD(9:30~11:00)別掲

分科会セッションE(11:15~12:45)別掲

13日(日)午後の部会 14:00~16:30

部会12 移行期正義の国際比較

司会： 月村太郎(同志社大学)

報告： 大串和雄(東京大学)

「移行期正義と人権侵害被害者—ラテンアメリカの経験から」

望月康恵(関西学院大学)

「移行期正義における不処罰の意義と課題—アフリカの事例より」

山田満(早稲田大学)

「東ティモールにおける移行期の正義—SSR問題を中心として」

討論： 土佐弘之(神戸大学)

片柳真理(JICA研究所)

部会13 ポスト3.11の日本の国際政治学—日本はガバナンス危機をいかに克服するのか?【市民公開講座を兼ねる】

司会： 星野俊也(大阪大学)

報告： 藤原帰一(東京大学)

「安全確保の政治—リスク回避と政策選択」

鈴木達治郎(原子力委員会)

「福島事故と原子力ガバナンスの課題」

長有紀枝(立教大学)

「復興からより一層の国際協力へ—再出発する日本のビジョンとは」

討論： 納家政嗣(青山学院大学)

亀山康子(国立環境研究所)

部会14 南に向かう中国—冷戦崩壊後の東南アジア・中国関係

司会： 真水康樹(新潟大学)

報告： 小笠原高雪(山梨学院大学)

「大メコン圏開発と中越関係」

浅野亮(同志社大学)

「中国と東南アジアの安全保障ダイナミズム」

庄司智孝（防衛研究所）

「南シナ海問題の再燃とベトナムを中心とする東南アジアの対応」

討論： 天兒慧（早稲田大学）

首藤もと子（筑波大学）

部会 15 1920年代の東アジア国際政治におけるソ連の登場 — 『革命外交』の虚と実

司会： 横手慎二（慶應義塾大学）

報告： 麻田雅文（首都大学東京）

「ソ連高官たちの中東鉄道の見方、1918－1931年」

青木雅浩（東北大学）

「外モンゴルの政治情勢とソ連（1920年代前半）」

シュラトフ・ヤロスラブ（東京大学）

「日ソ基本条約締結後のソ連の極東・対日政策」

討論： 酒井哲哉（東京大学）

服部龍二（中央大学）

部会 16 トランスナショナルな安全保障問題とその技術的側面

司会： 森井裕一（東京大学）

報告： 鈴木一人（北海道大学）

「軍民両用技術と武器のトランスナショナルな輸出管理—EU と加盟国の関係に
焦点を当てて」

前田幸男（大阪経済法科大学）

「全体的かつ個別的な移動管理—EU 境界線の脱領土化と再領土化」

須田祐子（東京外国語大学）

「データ移転をめぐる米 EU 関係—PNR 協定と SWIFT 協定の事例を中心に」

討論： 宮坂直史（防衛大学校）

佐藤丙午（拓殖大学）